

# 横浜市立釜利谷南小学校

## 令和5年度 学力向上アクションプラン

### 1 中期学校経営方針

#### (1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
友達を思いやり、友達とひびき合う心	友達を思いやる心・友達とひびき合う心

#### (2) 中期取組目標

中期取組目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちと教職員、保護者、地域と共にチーム釜南小でインクルーシブ教育に向かう               <ol style="list-style-type: none"> <li>持続可能な教育活動の在り方の研究（働き方改革を意識した40分授業の検証）</li> <li>チーム学年経営強化推進校として（子どもたちを多くの教職員の目で見守り、指導する子に寄り添う体制づくり）</li> <li>多文化共生（個性の認め合いと心のバリアフリーについて）</li> </ol>               この三つの取組を学校HP等で学校教育活動をさらに充実させて発信していく。             </li> <li>子どもの学びと教員の研究の学びを積み重ねていくために、柔軟な対応力や判断力、レジリエンスを大事にしていく。</li> </ul>

#### (3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
<b>確かな学力</b> 担当 学習評価委員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>校内重点研究等を通して、一人一人が自らのめあてをもち、進んで学び合う力を育成するような授業づくりに努める。</li> <li>基礎基本の定着を図るために、読み書きの習熟タイム、サポート学習、算数少人数指導などの個に応じた支援や、家庭との連携を充実させていくようにする。</li> <li>チーム学年経営強化推進校として、教科分担制による学力の向上推進を図る。</li> </ol>

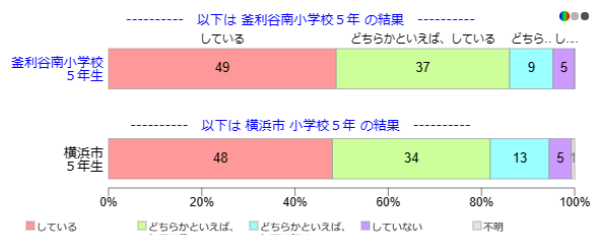
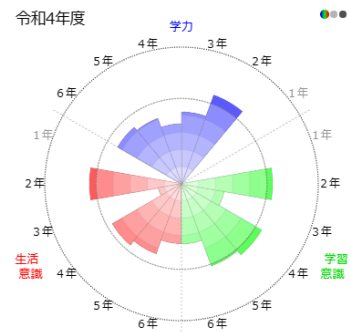
### 2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握

#### (1) 学力の概要と要因の分析

学力については市の平均を下回っている学年が多い。前年度より平均が上がっている学年もあるが、学習が難しくなる中学年から、下がっている傾向がある。これは、学習に対する苦手意識が芽生えてくるなど、子どもたちの学習意識や生活意識とも関連しているように考える。学力を支えるこれらの意識をよい方向に高めていながら、学力向上を図っていききたい。

#### (2) 学習意識と学力とのクロス集計による分析

右のグラフは「算数科の学習では、答えをたしかめたり、求め方を振り返ってよりよい方法がないかを考えたりしていますか。」の問いに関する現6年生の結果である。本校では子ども同士の学び合いを大切にしており、算数の重点研究を行っている。一昨年度より重点研究を行ってきた結果、よりよく考えていこうとする意識が上がってきている。今年度も算数を重点研究で行っていくことにより、学習する楽しさを感じながら、友達との学び合いを通して、すすんで考えていこうとする子どもたちを育てていきたい。また、基礎・基本については、引き続き、少人数指導や教科担任制などを取り入れ、よりきめ細かな目で指導していくとともに、家庭とも連携しながら、定着を図っていき、日々の学習の土台としていきたい。



### 3 令和5年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	育成を目指す 具体化した資質・能力	具体的取組	
		前期	後期
1年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の命を大切に する力</li> <li>・語彙を増やし、 自分の気持ちを 上手に伝える力</li> <li>・進んで人とふれ あおうとする</li> </ul>	<p>学級や学年の友達と一緒に様々な活動をする中で、仲良くすることの喜びや充実感を体得し、自分や自分以外の人を大切にすることができるようにしていく。様々な学習を通して道徳的価値を理解したり体験したりできるよう工夫していく。</p>	
2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンガーマネジ メントを学ぶ</li> <li>・仲間と一緒に行 動できる</li> </ul>	<p>学級や学年の活動の中で、ペアやグループを意図的に取り入れていくことで、自分の思いを自分の言葉で伝える基礎を養っていく。また、相手の思いや考えも聞いていくことで、自分の考えを深め、学習への意欲を高めていく。</p>	
3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達との考えの 違いに気付き、 受け入れる力</li> <li>・多様な考えを認 める力</li> </ul>	<p>学級や学年の友達と活動する中で、友達との考えの違いや多様な考えに気付くことができるようにしていく。どの教科においても、自分でめあてをもち、自ら課題を解決していく力を身に付けることができるようにしていく。</p>	
4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粘り強く問題解 決に取り組む力</li> <li>・困っている人に 親切にできる</li> <li>・ルールを守り、 マナーの向上に 取り組む</li> </ul>	<p>学年の友達だけでなく異学年の友達たちとのかわり合いを大切にし、上学年としての自覚をもって自分から進んで行動する力を育てる。友達と力を合わせて学んだり活動したりする楽しさを味わい、その大切さに気づくことができるようにしていく。</p>	
5年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学び合う楽しさ を知る力</li> <li>・互いを高め合う 学習</li> <li>・共感する力</li> <li>・身近な地域への 愛着と感謝の気 もち</li> </ul>	<p>学級や学年、様々な学年の友達と関わり合う活動を通して、みんなで何かを作りあげ、試行錯誤しながら粘り強く挑戦し、達成していく経験を積み重ねていきたい。異学年と関わることで、友達のよさを見つけ、認め合い、高め合えるようにしていく。</p>	
6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たてわり活動を通 しての共同性</li> <li>・自己肯定感・有 用感をもつ</li> <li>・互いのよさを認 め合い高め合う</li> </ul>	<p>学級や学年、異学年の友達と積極的に関わり合う活動を通して、様々な成功体験を積み重ね、自己肯定感を高めるようにしていく。また、互いのよさを認め合い、共感する力を培うと共に、お互いが高め合えるような関係を作っていく。</p>	
個別 支援 学級	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで人とふれ あう（挨拶）</li> <li>・語彙を増やし、 自分の気持ちを 伝える力</li> <li>・仲間と一緒に行 動できる</li> </ul>	<p>自立活動を通して、コミュニケーション能力を高めていく。特に挨拶が進んでできるように意識づけしていく。小集団や交流級での活動を通して、集団で行動するためのルールを覚え、集団で活動することの楽しさを感じ取れるようにしていく。</p>	